

## 編 集 後 記

- ☆ 目録カードや冊子体目録に頼っていた当館所蔵資料の検索手段をインターネット上で公開し、その検索結果に対して閲覧や複写の申込みを行うことを可能にした国立国会図書館蔵書検索・申込システム（NDL-OPAC）の稼働（平成14年10月）は、今年開館70周年を迎える当館の歩みの中でも大きな一歩でした。
- ☆ それから15年余り、書誌情報同様にコンテンツ情報も当たり前のように検索できる時代となりました。この状況に対応するため、1月5日から、国立国会図書館検索・申込オンラインサービス（国立国会図書館オンライン）が装いも新たに稼働しました。本号では、この「国立国会図書館オンライン」について特集します。
- ☆ 書誌情報に加え、目次情報やデジタル化情報も検索できるようになった「国立国会図書館オンライン」の概要と、特に、目次情報の検索のコツについて取り上げるとともに、書誌情報のダウンロードに特化した「国立国会図書館書誌提供サービス（NDL-Bib）」についてもご紹介いたします。
- ☆ 同じくこの1月にリニューアルした政府統計ポータルサイト「e-Stat」等のツールの紹介と、実践の例題を交えた「経済・社会に関する統計の調べ方」を掲載しました。身近な商品の小売価格や家電製品の普及率の変遷などの様々な数値から、人々の暮らしぶりが浮かび上がってきます。
- ☆ 「蘭書」発見記補遺は、戦後、当館の倉庫から大量に発見された蘭書の来歴を述べ、発見時の冊数と受入記録上の冊数とで3,000冊を上回る違いの謎を追っています。明治維新150周年の今年は、外国文化の受容に果たした蘭書の役割に、いま一度注目するよい機会かもしれません。
- ☆ 「国立国会図書館の蔵書〇〇についてもっと詳しく知りたい」「△△についての具体的な調べ方を知りたい」などのリクエスト、また文体や判型、図・画面例などについての忌憚ないご意見を編集事務局（sankosyosi@ndl.go.jp）宛てにお寄せください。（西尾）

### ● 編 集 方 針 ●

『参考書誌研究』は、国立国会図書館が取り組んでいる主題情報の発信について紹介する専門的な研究広報誌です。

- ・「リサーチ・ナビ」との連携を重視し、国立国会図書館のレファレンス・サービスの発展に積極的な役割を果たします。
- ・専門書誌、資料紹介、資料研究のほか、レファレンス業務に関する論考など、国立国会図書館が取り組んでいる主題情報の発信に関わる記事を幅広く掲載します。
- ・レファレンス・サービスに従事する図書館員や各分野の調査研究に役立つ質の高い情報を提供します。

※『参考書誌研究』購入のための問い合わせ先は、以下の通りです。

- 75号（2011年9月発行）まで  
公益社団法人日本図書館協会  
連絡先：〒104-0033 東京都中央区新川1-11-14 電話：03(3523)0812
- 76号（2015年3月発行）～78号（2016年12月発行）  
勉誠出版株式会社  
連絡先：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10-2 共立ビル7F 電話：03(5215)9021

参考書誌研究 第79号 平成30年3月30日発行

編 集 / 国立国会図書館利用者サービス部

編集責任者 / 石渡 裕子

発 行 / 国立国会図書館

〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1 電話 03(3581)2331(代)

印 刷 / 株式会社文栄社 電話 03(3662)1951(代)

ISBN 978-4-87582-807-5

※本誌に掲載された記事を全文または長文にわたり抜粋し転載される場合には事前にご連絡下さい。

連絡先：『参考書誌研究』編集事務局（sankosyosi@ndl.go.jp）